

2004年10月吉日

報道関係者各位

世界 COPD デー推進日本大会運営事務局

世界 COPD デー推進日本大会のご案内

**世界 COPD デー推進日本大会 2004**  
**『見過ごさないで、COPD』**  
**世界の死亡原因第 4 位の COPD は、予防でき、治療できる病気です**

メディアフォーラム：11月11日（木）14:00～16:00

会場：銀座 SONY ビル ソミドホール

世界の死亡原因第 4 位の COPD（慢性閉塞性肺疾患）は、喫煙が主な原因とされる呼吸器疾患です。わが国では、死亡原因の第 10 位であり、高齢化や女性の喫煙率上昇に伴い、今後も患者は増加すると推測されます。COPD は、患者の生活の質（QOL）を著しく低下させるだけでなく、社会的損失や医療費負担（肺がんの約 3 倍）も大きいいため、早期発見・早期治療への早急な取り組みが必要です。しかし、日本では COPD に対する認知は依然低く、未治療者は 500 万人を超えていると言われています。

そのような中、日本でもさらに COPD の啓発活動を積極的に展開すべく、GOLD\*1) エグゼクティブコミッティーメンバーで順天堂大学医学部呼吸器内科教授の福地義之助氏を委員長に、「世界 COPD デー日本委員会」が発足しました。今年で 3 回目を迎える“世界 COPD デー”（今年、11 月 17 日）では、COPD に対する認知をさらに高めるため、今年の世界 COPD デーのスローガンでもある『Don't Ignore COPD（見過ごさないで、COPD）』をテーマに別紙要領でイベントを開催することになりました。つきましては、皆さまにもぜひご参加いただきたく、ご案内差し上げた次第です。

“世界 COPD デー”に先んじまして、11 月 11 日（木）14 時より銀座 SONY ビル「ソミドホール」にて開催するメディアフォーラムでは、COPD 治療に関する最新の情報や一般市民の認知率調査結果などについて福地先生よりご講演いただきます。また、米国 COPD 患者団体代表の John W Walsh 氏からは、米国における COPD 患者団体の活動についてお話しいたします。さらに、COPD の患者さんでもある日本バレーボール協会名誉会長の松平康隆氏をお招きして、福地先生、Walsh 氏との対談を予定しております。尚、メディアフォーラム終了後は、西銀座デパート前イベントスペースで開催されている COPD チェックイベントへもご案内させていただきます。お時間が許すようでしたら、ぜひお立ち寄りくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

\*1) COPD の医療水準の向上と啓発活動を行うため、WHO（世界保健機関）と NHLBI（米国立心臓血液研究所）の呼びかけのもと、日本を含む世界 50 か国以上の専門家を中心となり発足させた組織。2002 年から、毎年 11 月のある 1 日を「世界 COPD デー」に制定し、COPD の予防、早期診断・早期治療の普及を目的にさまざまな活動を展開しています。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきたくお願い申し上げます。  
なお、ご出欠の FAX 返信用紙は、11 月 9 日（火）までにご返送いただければ幸いです。

【世界 COPD デー推進日本大会 イベント概要】

## 『見過ごさないで、COPD』

**世界の死亡原因第 4 位の COPD は、予防でき、治療できる病気です**

### ■ メディアフォーラム

日時： 2004年11月11日(木) 14:00～16:00 (受付 13:30 より)

場所： 銀座 SONYビル ソミドホール

プログラム： 1. 基調講演「COPD の治療、最近の進歩」

世界 COPD デー日本委員会委員長／  
順天堂大学医学部呼吸器内科 教授 福地 義之助氏

2. 特別発言「米国における COPD 患者団体の活動」

米国 AlphaNet (患者団体) 会長 John W Walsh 氏

3. 対談「COPD とどうつきあっていくか」

日本バレーボール協会名誉会長 松平 康隆氏  
福地 義之助氏  
John W Walsh 氏

### ■ COPD チェックイベント (ぜひお立ち寄りください)

日時／場所： 2004年11月10日(水) 10:00～16:30 JR 品川駅構内コンコースにて  
2004年11月11日(木) 11:00～18:00 西銀座デパート前イベントスペースにて

実施内容： スパイロ検査実施  
COPD 啓発資料の配布  
スパイロ体験者への GOLD リボンバッジの配布

■ 主催： 世界 COPD デー日本委員会

■ 共催： アストラゼネカ株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、日研化学株式会社、  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、バイエル薬品株式会社、  
ファイザー株式会社、三菱ウェルファーマ株式会社

■ 後援： 東京都、日本医師会、日本呼吸器学会、日本呼吸管理学会

■ 協賛： アボット ジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社

■ 協力： チェスト株式会社

#### 大会運営事務局

株式会社エム・シー・アンド・ピー

担当:本岡／菅原

TEL:03-3597-0170 FAX:03-3597-0171

#### メディアお問い合わせ先

株式会社トークス

担当:田中／古賀

TEL:03-3261-7715 FAX:03-3261-7174